

【土木・環境工学系 大学院修士課程 出願書類に関する注意事項】

平成 30 年 4 月および平成 29 年 9 月入学の 建築学系および土木・環境工学系大学院修士課程の受験を予定しておられる方へ

建築学系および土木・環境工学系の教員は複数のコースを担当している場合があります。そのため、建築学系または土木・環境工学系の大学院修士課程への出願を予定しておられる場合は、「学生募集要項」に添付の出願書類のうち、「志望理由書」の冒頭部分に大学院において勉強をしたいコースの候補を必ず記入してください。

このことは、本来であれば「学生募集要項」に明記すべきことでありましたが、校正の際に記載が抜け落ちたため、本 web ページにおいて告知をするものです。

「入学志願票」の記入内容の注意点と「志望理由書」の冒頭部分の記入例を以下に示しますので参考にしてください。この例はあくまでもサンプルですから、志望順などはご自身の志望にあわせて適切に記載してください。なお、志望教員が担当しているコースが 3 つに満たない場合は第三志望まで記入する必要はありません。

入学志願票

平成30年4月・平成29年9月入学

東京工業大学大学院修士課程・専門職学位課程 入学志願票

フリガナ				※	
氏名				受験番号	
性別	男・女	生年月日 (西暦)	年 月 日	国籍等及び 留学生区分 (外国人留学生のみ記入)	国籍等 国費・政府・私費 (いずれかを○で囲むこと)
現住所	〒 -				
電話番号	自宅 ()		携帯 ()		
E-mail					
出願資格	出願資格の 1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11 (いずれに該当するか○で囲んでください。(募集要項の2ページを参照))				
	(外国の大学のみ) 国名		国・都・道・府・県・市・私立		大学
	学部		学科		昭和 年 月 卒業 平成 年 月 卒業見込 指導教員氏名
希望入学年月 (いずれかを○で囲むこと)	平成30年4月		平成29年9月または平成30年4月		
志望する系、 専門職学位課程	系・課程				
志望する 指導教員氏名	第1志望	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; width: 100%; height: 100%;"></div>			注) 学院・系等により指導教員記入にあたっての諸注意がありますので、該当ページを熟読のうえ、記入してください。 注) 整理票に記載する内容と必ず一致させてください。
	第2志望				
	第3志望				
	第4志望				
	第5志望				
筆答試験の 受験科目	筆答専門試験科目				
外部英語テスト による英語試験	試験の種類 (いずれかに☑)	<input type="checkbox"/> TOEFL-iBT <input type="checkbox"/> TOEFL-PBT <input type="checkbox"/> TOEIC		スコア	*出願時に外部英語テストのスコアシートを提出する機会がありますので、記入してください。
				点	

志望する系の名前
→建築学系 or
土木・環境工学系

志望する教員の名前を書く
→選択可能な試験科目に注意
→第5志望まで記入

選択科目を選ぶ
→A: 建築デザイン
B: 建築学
C: 土木・環境工学
M: 数理学
U: 都市学
のいずれか

英語スコア
→原本を提出

志望理由書

志望理由書

氏名

志望する系（課程）

志望する系の名前

→建築学系 or

土木・環境工学系

大 学 昭 和 年 卒 業
高等専門学校 平成 月 卒業見込

冒頭に志望するコース名を最大第3志望まで記入！
（ただし、志望する教員が複数のコースを担当する場合）

第1志望コース：エンジニアリング・デザインコース

第2志望コース：都市・環境学コース

第3志望コース：建築学コース

私が、エンジニアリングデザインコースの〇〇研究室
において修士課程での研究をしたいと考えた理由は、
〇〇研究室を訪問して、従来の常識からは想像もで
きない驚異的な方法で、地震があっても絶対に壊れ
ない構造物を世界に先駆けて実現したことを知ったか